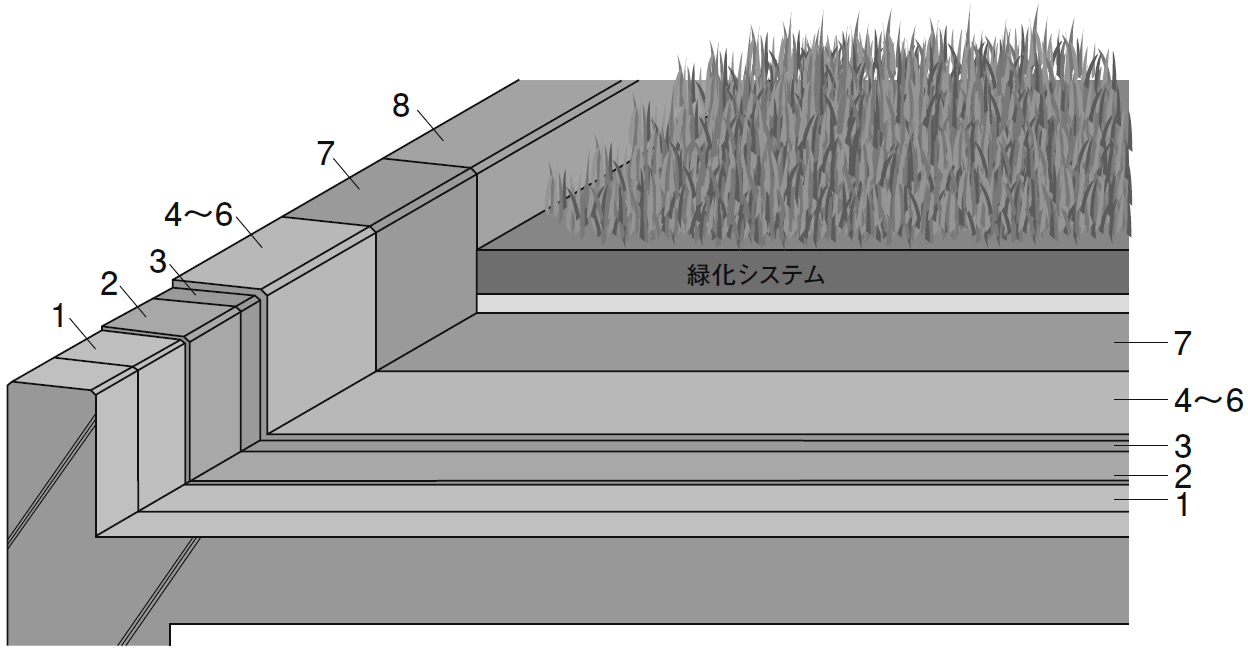
Ｕ－ＶＦ工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**



平場：Ｕ－ＶＦ工法（密着工法）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ | ０.１５㎏～ |
| ２ | エバーコートＺｅｒｏ－１Ｈ | １.６㎏ |
| ３ | ＣＴプライマー＋セメント | ０.２㎏ |
| ４ | ＣＴ―３０００ＪＳ | ０.６㎏ |
| ５ | ガラスマット＃４５０ | ０.４８㎏ |
| ６ | ＣＴ―３０００ＪＳ | ０.８㎏ |
| ７ | ＣＴ－２５００ | ０.４㎏ |
| ８ | エクセルトップ（露出部分のみ） | ０.２㎏ |

立上り：Ｕ－ＶＦ立上り工法（密着工法）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ | ０.１５㎏～ |
| ２ | エバーコートＺｅｒｏ－１Ｈ立上り用 | ０.５㎏ |
| ３ | ＣＴプライマー＋セメント | ０.２㎏ |
| ４ | ＣＴ―３０００ＪＳ | ０.６㎏ |
| ５ | ガラスマット＃４５０ | ０.４８㎏ |
| ６ | ＣＴ―３０００ＪＳ | ０.８㎏ |
| ７ | ＣＴ－２５００ | ０.４㎏ |
| ８ | エクセルトップ（露出部分のみ） | ０.２㎏ |

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| プライマーＰＷ－Ｆ | １２㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝１：１ | ２成分形エポキシ樹脂  プライマー（溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　６㎏／缶 |
| ＣＴプライマー | １６㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン樹脂  プライマー（溶剤系） |
| エバーコート  Ｚｅｒｏ－１Ｈ | １８㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン防水材 |
| エバーコート  Ｚｅｒｏ－１Ｈ 立上り用 | １８㎏／缶  ８㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン防水材  立上り用 |
| パーメックＮＲ(Ｋ)０４ | １kg、５㎏／缶 | ＣＴ―３０００ＪＳ・  ＣＴ－２５００に対し０.８～２.０％添加 | ＦＲＰ樹脂硬化開始剤 |
| ガラスマット＃４５０  （両耳） | １.０m×６４m／巻 | － | ＦＲＰ積層用ガラス繊維 |
| ＣＴ―３０００ＪＳ | １８㎏／缶 | － | 耐食用ビニルエステル  樹脂（溶剤系） |
| ＣＴ－２５００ | １６㎏／缶 | － | 耐食用ビニルエステル  カラー樹脂（溶剤系） |
| エクセルトップ | １４㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝３：４ | ２成分形ハルスタイプアクリルウレタン樹脂トップコート（溶剤系） |
| 主　剤　　６㎏／缶  硬化剤　　８㎏／缶 |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 平場面：Ｕ－ＶＦ工法 | 立上り面：Ｕ－ＶＦ立上り工法 |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ塗布 | |
|  |  |
|  | エバーコートＺｅｒｏ－１Ｈ 立上り用塗布 |
|  |  |
| エバーコートＺｅｒｏ－１Ｈ 塗布 |  |
|  |  |
|  | ＣＴプライマー＋セメント塗布 |
|  |  |
| ＣＴプライマー＋セメント塗布 |  |
|  |  |
|  | ＣＴ―３０００ＪＳ塗布  ガラスマット＃４５０張り  ＣＴ―３０００ＪＳ塗布 |
|  |  |
| ＣＴ―３０００ＪＳ塗布  ガラスマット＃４５０張り  ＣＴ―３０００ＪＳ塗布 |  |
|  |  |
|  | ＣＴ－２５００塗布 |
|  | |
| ＣＴ－２５００塗布 |
|  | |
| エクセルトップ（露出部分のみ） | |

**施工要領**

**平場**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、主剤・硬化剤からなるプライマーＰＷ－Ｆを規定の配合で混合攪拌し、ローラー等の工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | エバーコートＺｅｒｏ－１ Ｈ塗布 |
| エバーコートＺｅｒｏ－１ Ｈをコテ・スクイジー等の工具で１.６㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ３ | ＣＴプライマー＋セメント塗布 |
| ＣＴプライマーを重量割合で５０％量（冬場は１０％量）のポルトランドセメントを添加撹拌したものをローラー等の工具で０.２㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ４ | ＦＲＰ層施工 |
| ＣＴ―３０００ＪＳに規定量のパーメックＮＲ(Ｋ)０４を添加攪拌し、０.６㎏／㎡を均一に塗布する。ＣＴ―３０００ＪＳが硬化する前に、直ちにガラスマット＃４５０を張付ける。  ガラスマット＃４５０のラップ幅は５０㎜以上とする。  ガラスマット＃４５０張付け後、直ちに規定量のパーメックＮＲ(Ｋ)０４を添加攪拌したＣＴ―３０００ＪＳをガラスマット＃４５０上に０.８㎏／㎡を均一に塗布する。  脱泡ローラーにて脱泡する。 |
| ５ | ＣＴ－２５００塗布 |
| ＣＴ－２５００に規定量のパーメックＮＲ(Ｋ)０４を添加攪拌し、ローラー等の工具で０.４㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ６ | エクセルトップ塗布（露出部分のみ） |
| 主剤・硬化剤からなるエクセルトップを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ７ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

※パーメックＮＲ(Ｋ)０４を添加した樹脂は発熱するので注意する。廃棄する場合は注水して冷却し、温度が下がったことを確認する。

**立上り**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、主剤・硬化剤からなるプライマーＰＷ－Ｆを規定の配合で混合攪拌し、ローラー等の工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｈ 立上り用塗布 |
| エバーコート Ｚｅｒｏ－１ Ｈ 立上り用をコテ・ゴムベラ等の工具を用いて  ０．５㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ３ | ＣＴプライマー＋セメント塗布 |
| ＣＴプライマー重量割合で５０％量（冬場は１０％量）のポルトランドセメントを添加撹拌したものをローラー等の工具で０.２㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ４ | ＦＲＰ層施工 |
| ＣＴ―３０００ＪＳに規定量のパーメックＮＲ(Ｋ)０４を添加攪拌し、０.６㎏／㎡を均一に塗布する。ＣＴ―３０００ＪＳが硬化する前に、直ちにガラスマット＃４５０を張付ける。  ガラスマット＃４５０のラップ幅は５０㎜以上とし、また平場面にも４０～５０㎜以上ラップさせる。  ガラスマット＃４５０張付け後、直ちに規定量のパーメックＮＲ(Ｋ)０４を添加攪拌したＣＴ―３０００ＪＳをガラスマット＃４５０上に０.８㎏／㎡を均一に塗布する。  脱泡ローラーにて脱泡する。 |
| ５ | ＣＴ－２５００塗布 |
| ＣＴ－２５００に規定量のパーメックＮＲ(Ｋ)０４を添加攪拌し、ローラー等の工具で０.４㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ６ | エクセルトップ塗布（露出部分のみ） |
| 主剤・硬化剤からなるエクセルトップを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ７ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

※パーメックＮＲ(Ｋ)０４を添加した樹脂は発熱するので注意する。廃棄する場合は注水して冷却し、温度が下がったことを確認する。

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |